

「復興農学会」事務局会議（第14回）議事録（案）

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2020年8月31日（月）15時00分～16時10分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 伊藤 央奈（郡山女子大学）、溝口 勝（東京大学）、杉野 弘明（同）、菅原 優（同）、大川 泰一郎（東京農工大学）、新田 洋司（福島大学）、石井 秀樹（同）、横山 正（同）、松島 武司（福島イノベ機構）  
（敬称略）

議事録（案）

1. ゆうちょ銀行口座の開設準備状況について（新田）

新田より、口座開設のための書類の再修正が完了し郵便局に受理されたこと（8月24日（月））、現在、書類が仙台のゆうちょ銀行部署に送られて審査中であり、利用できるまでおよそ1か月かかる見通しであることが報告された。

2. 学会誌の内容・編集等について（新田・横山）【資料】

新田より、先回までの検討状況が報告されされた。

横山 特任教授より資料にもとづいて投稿規定（案）について説明があり、審議された。おもに下記のような意見がだされ、今後検討することになった。▼電子ジャーナルとする（ただし、第1巻（号）は記念誌であることから冊子体も発行する）、▼第1巻（号）を本年12月に発行する、▼投稿資格と会員資格は別にする、▼原稿の種類にオピニオン、ニュース、「現場からの報告」を設ける、▼「報文」は「原著論文」とする、▼原稿作成要領、投稿料などは他の学協会の例を参考にする、▼全体にわたって他の学協会（土壤物理学会、他）の例を参考にする、▼編集委員会・事務局に大きな負担にならないようにする、

3. 第3回東京農大・浪江町復興講座の開催について（菅原）【資料】

菅原 教授より資料にもとづいて、9月19日（土）に復興農学会共催で開催される東京農大・浪江町復興講座について説明があった（第3回研究例会）。案内文書を広く公示し参加を呼びかけることとなった。

4. 「復興知」事業の来年度以降の事業継続要望について（菅原）

菅原 教授より、本年度で終了予定の「復興知」事業の、来年度以降の事業継続について、関係機関・省庁等への事業継続要望について提案があった。審議の結果、▼来年度も一定規模の予算が確保され事業が継続される可能性があるとの情報があること、▼「重点枠」実施大学によって復興大臣・文科大臣あてに事業の継続要望書が提出されていること、等から、現時点においては、復興農学会として新たな要望書等は提出せず、引き続き情報収集にあたることが確認された。

5. 福島大学主催「福島フォーラム」の開催について（石井）

石井 准教授より9月7日（月）17時より「福島フォーラム」を開催し（Web開催）、小山 良太 福島大学教授（農業経済学、経営・経済農学）が話題提供する予定であること等が報告された。審議の結果、このフォーラムについても、復興農学会が共催とすることが了承された。また、案内文書を広く公示し参加を呼びかけることとなった。

6. その他

なし

以上

次回

事務局会議（第15回） 2020年9月7日（月）15時00分～16時00分 ZoomによるWeb会議

「福島フォーラム」 2020年9月7日（月）17時00分～ 福島大学主催・復興農学会共催

第3回研究例会 2020年9月19日（土）13時30分～15時30分 浪江町（東京農業大学主催・復興農学会共催。浪江町復興講座③とジョイント）